

令和7年7月1日
独立行政法人 家畜改良センター

第59回優秀畜産技術者賞の受賞
～牛肉の「脂肪質」評価・和牛肉の輸出拡大などに貢献！～

家畜改良センター 鳥取牧場 業務課 ^{おばな}尾花 ^{なおあき}尚明 調査検定係長が、第59回優秀畜産技術者賞を受賞しました。

この賞は、(公社)畜産技術協会が(一財)日本中央競馬会弘済会との共催により、畜産技術者の技術向上を促し畜産技術の発達普及に資することを目的とし、畜産技術の研究、開発または優秀技術の普及、指導上顕著な功績を挙げた将来性に富む意欲ある全国の中堅技術者を対象に、毎年、顕著な業績を挙げた10名を選んで表彰するものです。

尾花係長は、政府の輸出重点品目である和牛肉について、訪日外国人の国や地域により嗜好性や風味の感じ方に違いがあることを明らかにし、輸出対象国における和牛肉の嗜好性を踏まえた輸出戦略を提案することで、和牛肉の輸出拡大に重要な貢献を果たしました。

また、牛脂肪のオレイン酸などの脂肪酸組成について、枝肉段階で非破壊的に光学測定する方法と牛脂肪サンプルを実験室で測定する方法での測定値の乖離原因を特定し、その対策を示しました。

さらに、非破壊的に光学測定する方法による黒毛和種専用の検量線（測定値を得るための計算式）を補正することで枝肉段階の交雑牛の脂肪酸組成においても簡易測定を可能とする技術を開発しました。

このように、尾花係長が開発と実用化に携わった技術は、和牛肉の輸出拡大や、国産牛肉の高品質化による輸入牛肉との差別化につながる技術であり、この貢献が認められ、今回の受賞となりました。

【お問い合わせ先】

～日本の畜産 改良と技術で育てます～

独立行政法人家畜改良センター

担当者：鳥取牧場 尾花（TEL：0858-55-1511）

本所改良技術課 松本（TEL：0248-25-2316）

URL：<https://www.nlbc.go.jp/>



受賞した尾花係長（右）と藤原鳥取牧場長（左）